

CASBEE-新築(簡易版)2006年版
【仮称】一般マンション

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2006年版

■評価ソフト: CASBEE-NCb_2006(v.1.1)

スコアシート

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質・性能						3.3
Q-1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		2.6	0.15	2.8	1.00	2.7
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.29	
1.1.1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	1.00	
1.1.2 設備騒音対策		-	-	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.5	0.50	
1.2.1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30	
1.2.2 界壁遮音性能	ダブル配筋、鉄筋コンクリート180mm	-	-	4.0	0.30	
1.2.3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	ポイドスラブ240～265mm、LL-45等級以上	-	-	4.0	0.20	
1.2.4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.21	
2 温熱環境		3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
2.1.1 室温設定		3.0	0.60	3.0	0.60	
2.1.2 負荷変動・追従制御性		-	-	-	-	
2.1.3 外皮性能		3.0	0.40	3.0	0.40	
2.1.4 ゾーン別制御性		-	-	-	-	
2.1.5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
2.1.6 個別制御		-	-	-	-	
2.1.7 時間外空調		-	-	-	-	
2.1.8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		3.0	0.25	2.8	1.00	2.8
3.1 昼光利用		3.0	0.30	2.4	0.30	
3.1.1 昼光率		3.0	0.60	3.0	0.50	
3.1.2 方位別開口		-	-	1.0	0.30	
3.1.3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30	
3.2.1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
3.2.2 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.3.1 照度		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3.2 照度均斉度		-	-	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		4.2	0.25	4.2	1.00	4.2
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63	
4.1.1 化学物質汚染	床・壁・天井など全てにおいて、F☆☆☆☆を使用	5.0	1.00	5.0	1.00	
4.1.2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.1.3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4.1.4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
4.2.1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.2.2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33	
4.2.3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.2.4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
4.3.1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
4.3.2 喫煙の制御		-	-	-	-	
Q-2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.6
1 機能性		4.4	0.40	4.4	1.00	4.4
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.60	5.0	0.60	
1.1.1 広さ・収納性		-	-	-	-	
1.1.2 高度情報通信設備対応	光ファイバーによるブロードバンドインターネット(最大1Gbps)を採	-	-	5.0	1.00	
1.1.3 バリアフリー計画	ハートビル法利用円滑化基準適用	4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		5.0	0.40	3.5	0.40	
1.2.1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50	
1.2.2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
1.2.3 内装計画	コーディネーターによるカラーメニューを購入者が選択	5.0	1.00	4.0	0.50	
2 耐用性・信頼性		3.4	0.31	-	-	3.4
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
2.1.1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2.1.2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.33	-	-	
2.2.1 外壁仕上げ材の補修必要間隔	CASBEE補助資料 耐用年数一覧表より	4.0	0.29	-	-	
2.2.2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	CASBEE補助資料 耐用年数一覧表より	4.0	0.12	-	-	
2.2.3 配管・配線材の更新必要間隔	CASBEE補助資料 耐用年数一覧表より	4.0	0.29	-	-	

3 対応性・更新性		3.0	0.29	3.0	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	-	-	3.0	0.50	
	2 空間の形状・自由さ	-	-	3.0	0.60	
	3.2 荷重のゆとり	-	-	3.0	0.40	
	3.3 設備の更新性	3.0	1.00	-	-	0.50
	1 空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性	3.0	0.22	-	-	
	6 バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	3.1
1 生物環境の保全と創出		3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	4.0	0.50	-	-	
外構面積の28%以上を緑化						
LR 建築物の環境負荷低減性						3.1
LR-1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.0
1 建築物の熱負荷抑制		3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用	3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		3.0	0.40	-	-	3.0
4 効率的運用		-	-	-	-	-
4.1 モニタリング		-	-	-	-	-
	4.2 運用管理体制	-	-	-	-	-
LR-2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.1
1 水資源保護		3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 節水		3.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水再利用	3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム		3.0	0.67	-	-	
	2 雑排水利用システム	3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材		3.1	0.85	-	-	3.1
2.1 資源の再利用効率		2.3	0.35	-	-	
	1 躯体材料の再利用効率	3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率		1.0	0.33	-	-	
	2.2 持続可能な森林から産出された木材	3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料		5.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用		3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性		4.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避		3.3	0.18	-	-	
1 消火剤		4.0	0.33	-	-	
	2 断熱材	3.0	0.33	-	-	
3 冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境		-	0.30	-	-	3.2
1 大気汚染防止		4.0	0.10	-	-	4.0
2 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.10	-	-	3.0
2.1 騒音		3.0	0.33	-	-	
	2.2 振動	3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭		3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制		3.0	0.15	-	-	3.0
3.1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	3.2 日照阻害の抑制	3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		4.0	0.10	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善		3.0	0.30	-	-	3.0
6 地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25	-	-	3.2
6.1 雨水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	6.2 汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
6.3 交通負荷抑制		4.0	0.25	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷		3.0	0.25	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	-	-	-	面積按分 総合スコア
		3108 m ²	-	-	-	
1	建築物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの 高効率化	3.0	-	-	-	3.0
3.1 空調設備		-	-	-	-	-
3.2 換気設備		-	-	-	-	-
3.3 照明設備		-	-	-	-	-
3.4 給湯設備		-	-	-	-	-
3.5 昇降機設備		3.0	-	-	-	-